

ヨウ素液のはたらきを調べる

実験概要

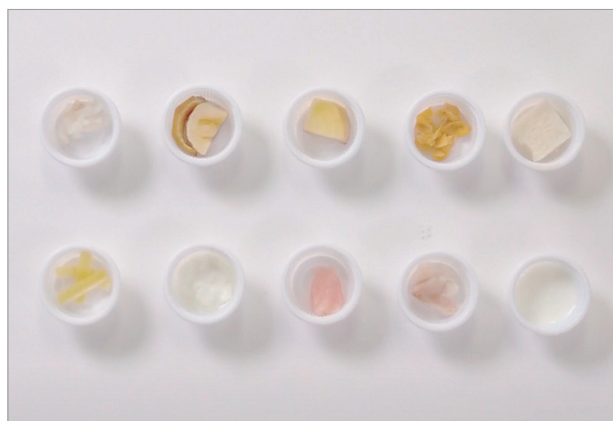
- 身近な食品にヨウ素液をかけ、色の変化を観察する。
- うがい薬を様々な希釈率に変え、実験に最適な濃度を調べる。

実験の目的

デンプンが含まれているかどうかを調べるのにヨウ素液が有効であることを知る。

実験材料

- プラスチック容器
- 食品：ご飯、バナナ、ジャガイモ
トウモロコシ、パン、チーズ
ヨーグルト、鶏肉、魚の肉、牛乳
- ヨウ素液（薄めた市販のうがい薬）
- スポイト



実験に使う材料は、普段食べているものを用意する。

実験①と実験結果①

実験①食品にヨウ素液をかける

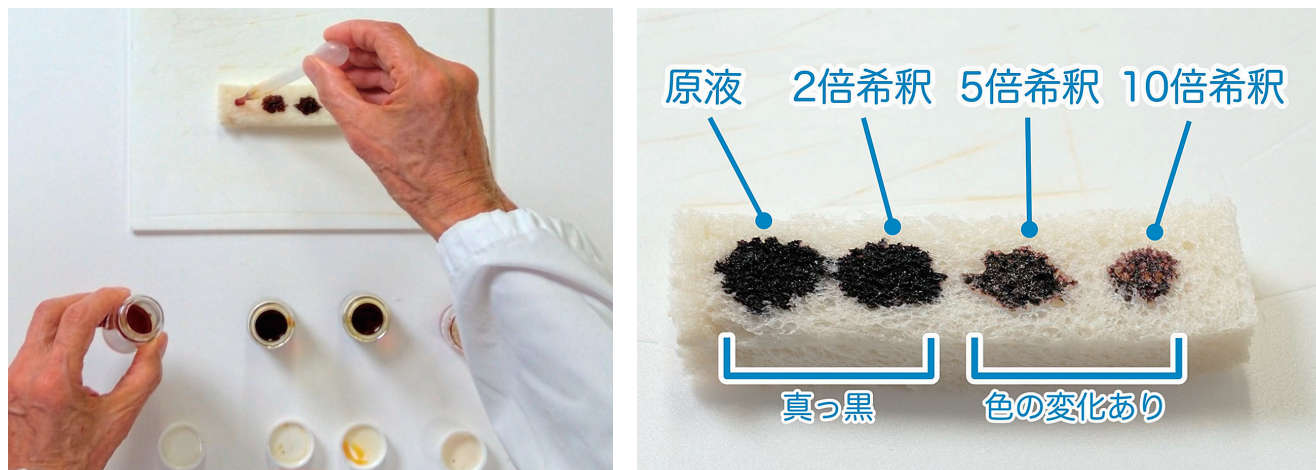
実験結果①食品の色の変化



実験②と実験結果②

実験②うがい薬の適切な希釈率を調べる

実験結果②希釈率の違いによる色の変化



実験からわかってほしいこと

- デンプン検出用実験試薬:うがい薬は5倍から10倍に薄めたものが最適。

発展

- ★ 生徒が普段食べているもの(例えばキャッサバなど)にデンプンが含まれているかどうか確かめてみるとよい。